

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆コメ相対価格3%高 24年産米、「平成の米騒動」超え

・農林水産省が発表した、JAグループなど集荷団体とコメ卸間での相対取引価格は2024年12月時点で玄米60キログラムあたり2万4665円と過去最高だった。24年産米に切り替わった同年9月以降、4カ月連続の最高値更新となった。前月比では704円(3%)上昇。コメ価格は下がる兆しが見えていない。前年同月比では6割高い。

◆24年末のボーナス、過去最高額に 厚労省の主要企業調査

・厚生労働省は主要民間企業の2024年末のボーナス平均妥結額が前年比4.93%増の89万1460円(平均年齢40.1歳)で、集計を始めた1970年以来、過去最高額となったと発表。過去最高の更新は2019年以来、5年ぶり。21業種中18業種で前年を上回った。平均妥結額が最も高かったのは自動車で103万8777円(前年比7.15%増)。

◆基礎財政収支、25年度4.5兆円赤字 有名無実の黒字目標

・内閣府は国と地方の基礎的財政収支(プライマリーバランス、PB)が2025年度に4.5兆円程度の赤字になるとの試算をまとめた。政府は25年度にPBを黒字にするとの目標を掲げていたが、現状では達成は困難との見立て。PBは政策に必要な経費を国債に頼らずに税金などで賄っているかを示す。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆建設工事受注高、24年11月は10.1%増 下請受注高が大きく伸長

・国土交通省が公表した「建設工事受注動態統計調査」(2024年11月分)報告によると、2024年11月の受注高は前年同月比10.1%増の9兆5908億円となり、8カ月連続で増加。このうち元請受注高は5兆7166億円で同2.5%の増加。下請受注高は3兆8742億円で同23.4%増加、価格交渉・転嫁の進展が見られる結果となる。

◆LIXIL、FRPのマテリアルリサイクルを開始 廃棄量の半分を再資源化

・LIXILは宏幸と協業し、ユニットバスの浴槽・床などに使われるFRP(繊維強化プラスチック)のマテリアルリサイクルを開始したと発表。浴槽などの素材として使われるFRPは素材を分離してリサイクルすることが難しく、廃FRPを粉砕し、セメントの原燃料とするサーマルリサイクルを採用。サーマルを減らし再資源化率の向上を図る。

◆西部ガスHD、イメージキャラに「サザエさん」起用

・西部ガスホールディングス(HD)は漫画・アニメ「サザエさん」をイメージキャラクターに起用すると発表した。福岡県内でテレビCMの放映を始める。オール電化住宅が広がるなか、個性豊かな国民的キャラクターを通じてガスのある暮らしの魅力をアピールする。

《 注目商品 》

■ダイキン工業、空間をデザインするブランド「The Art Line」

・自由な発想で、感性のままに空間をデザインするブランド『The Art Line(ジ・アートライン)』を新設。第1弾として、『risora(リソラ)』および『加湿ストリーマ空気清浄機(70タイプ)』の正面パネルにビジュアルや質感をデザインした商品を展開。



■ハウステック、1坪サイズのシャワー&サウナ「Lillä Sauna(リラサウナ)」

・サウナとシャワールームを1坪サイズにユニット化したシステムバスルーム工法のプライベートサウナ。サウナとシャワールームがつながっているため、スムーズに温冷交代浴ができ、一般的な戸建住宅に取り入れやすくなった。



■朝日ウッドテック、SIAA基準の衛生的なフローリング

・厚さ2mmの無垢材挽き板を表面材に使用した「挽き板フレンチヘリンボーンフローリング」をラインナップ。貼り合わせた部分が直線になり、すっきりとした印象が特徴。表面化粧材は合板と複合することで、床暖房の熱に強い寸法安定性を備える。

